

松本歯科大学歯学部内科学では、以下の研究を実施しています。この研究について詳細に知りたい方は、「問い合わせ先」までお問い合わせください。

また、この研究の研究対象者に該当すると思われる方で、ご自身の試料・情報を「この研究課題に利用（又は他の研究を行う機関に提供）してほしくない」と思われた方は、試料・情報の使用を拒否することができますので、「試料等の研究への利用に関する不同意書」をご提出ください。

研究の名称	自己免疫性膵炎発症に特定の細菌感染が関与しているか否か、検討する研究
研究責任者	松本歯科大学歯学部内科学 川 茂幸
研究期間	2020年7月1日～2023年3月31日
研究の目的・概要	自己免疫性膵炎は高齢男性に好発する特異な膵疾患で、膵臓の腫大、閉塞性黄疸を呈し、膵癌との鑑別が重要で、本邦より発信された新しい疾患です。病気発症に細菌感染が考えられ、特定の細菌ならびに菌体成分に対する反応を、患者さんの血清を用いて検討し、どのような細菌が関与しているか明らかにしようとする予定です。
利用又は他機関に提供する情報	2000年4月～2018年12月までに信州大学病院消化器内科で診療を受けられた、自己免疫性膵炎、膵癌、慢性膵炎、IgG4関連硬化性胆管炎、ミクリッツ病、後腹膜繊維症の試料・情報を利用します。 試料：血液 情報：疾病名等
試料・情報の利用目的及び利用方法(他の機関へ提供する場合はその方法を含む)	自己免疫性膵炎ならびに類縁疾患、健常人の既存血清を用いて、Chondrex Inc.が作成した各種細菌菌体成分に反応する自己抗体の有無を検索し、本症発症に関与すると考えられる細菌ならびにその菌体抗原を明らかにします。測定はChondrex Inc.に試料を提供して行います。
試料・情報を利用する者の範囲	・信州大学第二内科学講座 渡邊貴之 ・松本歯科大学歯学部内科学 川 茂幸
問い合わせ先	松本歯科大学歯学部内科学 川 茂幸 電話：0263-51-2350

これと同様のものを、信州大学医学部倫理委員会に申請後、信州大学病院でも周知されるようにする。